

4月23日(木)に一斉メールで配信した内容を基に記載しています。

保護者の皆様が、お子様の学習の様子をよく見てくださっていることに、感謝申し上げます。

【学習課題に取り組むお子さんへの支援のポイント】

お子さんの家庭学習を見てあげる際、参考にしてください。

1 小さな頑張りや成果を見付けましょう。

お子さんの小さな「やってみた」「できた」「やったあ！」を大切に。ぜひ言葉で伝えてください。間違えてしまった、途中までになってしまった、ということもあります。それでも「ここまでできた」ことを見付けて伝えるとよいです。

2 頑張ろうとした気持ちと頑張った結果を分けて見ましょう。

1の通り、頑張りや成果です。

結果が出なくても、集中していた、「やりたい」と言って取り組んだ、粘り強く考えた、などの態度や発言があったら、それを認める言葉掛けが大切です。

取り組んだ結果は、以前よりもできたことを見付けてあげるとよいです。そのうえで、次の目標と計画を立てましょう。

3 自分で計画を立てさせてみましょう。

または一緒に時間割・予定表を作りましょう。時間と場所を決めて取り組ませましょう。整理・整頓し、集中できる環境をつくることからです。

本校ホームページに掲載した予定表等を活用してください。学習課題に予定表等が含まれている学年もあります。

4 苦手なことを受け止めてカバーしましょう。

お子さんによって、得意なこと、苦手なことはあって当然です。説明を聞くのが苦手、文章を書くのが苦手、絵や図を見取るのが苦手……。ご家庭では、苦手を受け止め、励まし、助けてあげることで、できた、前に進んだという気持ちにつながる方がよいことが多いと思います。

5 答え合わせができるものは、その日のうちに。

明らかな誤答をなるべく早く修正してあげられるよう、ご家庭で適時に丸付けや間違い直しができるとうよいです。できたことを確かめ、意欲につながることもあります。

6 健康・安全第一で

お子様の心身の健康・安全が第一です。課題への取組で無理をされる必要はありません。

「グッドモーニングカード」を活用し、お子さんが自分で毎日健康チェックをする習慣が身に付くようご支援ください。室内での運動やご家庭での生活に、「レッツ！エクササイズ！」「お手伝いがんばりカード」もご活用ください。

疑問点、お困りのことなどがあれば、どうぞ学校にご相談ください。